

化学反応開発における顕著な功績を表彰する「鈴木章賞」 2022 年受賞者による授賞式及び受賞講演会を開催

【賞の概要】

北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD/ダブリューピーアイ アイクレッド）は、東ソー株式会社からの協賛のもと、本学初のノーベル化学賞受賞者である鈴木 章ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授の名を冠した「鈴木章賞」を 2021 年に創設し、同年初代受賞者を発表しました。

「鈴木章賞」は、化学反応開発における顕著な功績を表彰する制度として、実験化学分野の研究者へ授与される「アキラ・スズキ・アワード」と、計算（理論）化学及び情報科学分野の研究者へ授与される「アイクレッド・アワード」の二つの部門から成っています。

第 2 回目にあたる 2022 年の受賞者として、2022 年 9 月 12 日（月）に、アキラ・スズキ・アワードには米国カリフォルニア大学バークレー校のジョン F. ハートウィグ教授が、アイクレッド・アワードには同大学ロサンゼルス校のケンダル N. ハウク教授が選ばれました。

授賞式及び受賞講演会は ICReDD が毎年行う国際シンポジウムと合わせて日本時間 2023 年 1 月 11 日（水）午前 2 時から、オンラインにて開催し、後日録画を配信しますので、お時間の許す方はご参加ください。

第 5 回 ICReDD 国際シンポジウム & 第 2 回鈴木章賞授賞式・受賞講演会（オンライン）

【日 程】 2023 年 1 月 11 日(水) 午前 2 時 00 分～午前 8 時 35 分

【U R L】 <https://icredd-symp.com/>

【主 催】 北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD）

【対 象】 一般市民、研究者

【募集人数】 上限なし

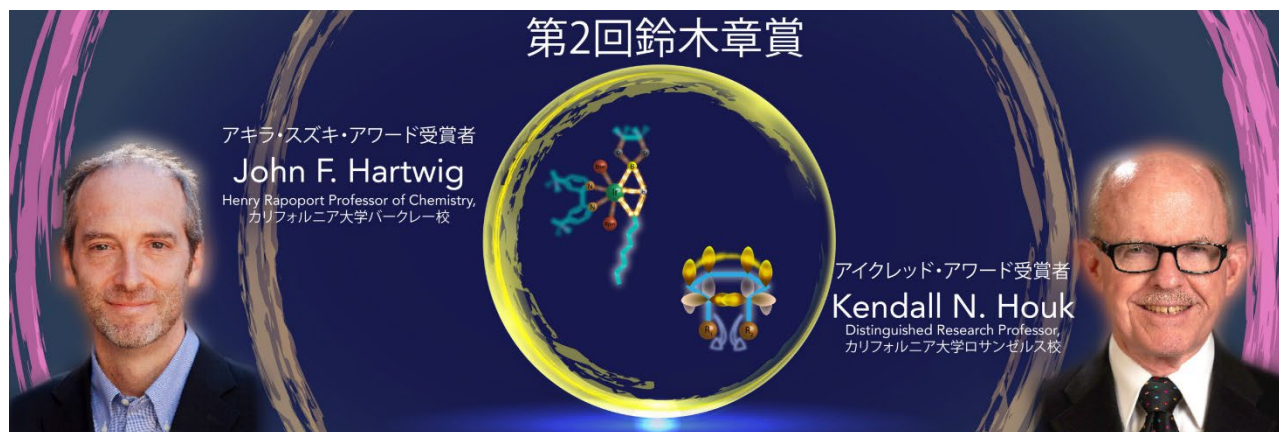
【参 加 費】 無料

【言 語】 英語（通訳なし）

【プログラム】 午前 2 時 00 分～2 時 30 分 鈴木章賞授賞式
午前 2 時 30 分～3 時 30 分 ハートウィグ教授による講演
午前 3 時 30 分～4 時 30 分 ハウク教授による講演
午前 4 時 45 分～8 時 35 分 国際シンポジウム（研究者向け）

【申込方法】 下記申込フォームより、12 月 25 日(日)までにお申し込みください。

申込フォーム：<https://icredd-symp.com/regist2023/>



【受賞者情報】

(1) 2022 年アキラ・スズキ・アワード受賞者

- 【氏 名】 ジョン F. ハートウィグ教授
 【所 属】 カリフォルニア大学バークレー校
 【生年月日】 1964 年 8 月 7 日
 【学 歴】 1990 年 カリフォルニア大学バークレー校 博士号取得
 【職 歴】 1990 年 マサチューセッツ工科大 博士研究員
 1992 年 イェール大学 助教
 2004 年 同大学 教授
 2006 年 イリノイ大学 教授
 2011 年 カリフォルニア大学バークレー校 教授

- 【受 賞 等】 2014 年 名古屋ゴールドメダル
 2018 年 テトラヘドロン賞（有機合成部門）
 2019 年 ウルフ賞（化学部門）
 2021 年 アーサー C. コープ賞

【受賞理由】 遷移金属触媒による有機合成のための新しい結合形成反応の発見と理解に貢献

【受賞者コメント】 「このような栄誉を頂戴し、誠にありがたく思います。授賞式・受賞講演を楽しみにしています。」

【研究概要】 遷移金属錯体を触媒とする有機合成のための新反応の発見と理解を中心に研究を行っており、アリールアミン、アリールエーテル、アリールスルフィド、 α -アリールカルボニル化合物の形成に広く実用化されているクロスカップリング反応や、実用的な C-H 結合官能基化反応の発見に貢献したことでよく知られています。代表的な著書である“Organotransition Metal Chemistry: From Bonding to Catalysis”（日本語翻訳版『ハートウィグ 有機遷移金属化学』）は、有機合成の基礎から応用まで幅広くかつ詳細に書かれた教科書として定評があります。

(2) 2022 年アイクレッド・アワード受賞者

- 【氏 名】 ケンダル N. ハウク教授
 【所 属】 カリフォルニア大学ロサンゼルス校
 【生年月日】 1943 年 2 月 27 日
 【学 歴】 1968 年 ハーバード大学 博士号取得

- 【職 歴】 1968 年 ルイジアナ州立大学 助教
 1976 年 同大学 教授
 1980 年 ピッツバーグ大学 教授
 1986 年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 教授
 1987 年 同大学 ディスティングイッシュト・プロフェッサー
- 【受賞等】 2021 年 ロジャー・アダムス賞
 フォーサイト研究所ファインマン賞（理論部門）
 英国王立化学会ホライズン賞
- 【受賞理由】 理論・計算化学による有機化学及び生化学の反応理解への貢献
- 【受賞者コメント】 「嬉しい驚きとともに大変光栄に思います。素晴らしい賞をいただきありがとうございます。」
- 【研究概要】 有機化学における理論・計算化学の権威であり、反応性理解のための法則の開発、複雑な有機反応のコンピュータ・モデリング、理論の予測の実験的検証に携わっています。世界各国の化学者たちとの幅広いコラボレーションのもと優れた共同研究を進め、発表された論文は 1400 本以上にのぼります。

お問い合わせ先

北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点 研究支援部門長 山本靖典（やまもとやすのり）
 T E L 011-706-9649 F A X 011-706-9652 メール office@icredd.hokudai.ac.jp
 U R L <https://www.icredd.hokudai.ac.jp/ja/akira-suzuki-awards>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）
 T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

【WPI-ICReDD について】

ICReDD(Institute for Chemical Reaction Design and Discovery、アイクレッド)は、文部科学省国際研究拠点形成促進事業費補助金「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」に採択され、2018 年 10 月に本学に設置されました。WPI の目的は、高度に国際化された研究環境と世界トップレベルの研究水準の研究を行う「目に見える研究拠点」の形成であり、ICReDD は国内にある 17 の研究拠点の一つです。

ICReDD では、拠点長の下、計算科学、情報科学、実験科学の三つの学問分野を融合させることにより、人類が未来を生き抜く上で必要不可欠な「化学反応」を合理的に設計し制御を行います。さらに化学反応の合理的かつ効率的な開発を可能とする学問、「化学反応創成学」という新たな学問分野を確立し、新しい化学反応や材料の創出を目指しています。

